

令和5年5月19日

大山町議会議長 米本 隆記 様

大山町議会議員 豊 哲也

## 大山町議会議員派遣報告書

1	目的	大山町における森の整備・活用を考える
2	派遣場所	島根県飯南町
3	期間	令和5年5月8日（月）
4	派遣議員	豊議員・吉原議員
5	報告	<p><b>【内容】</b></p> <p>町をあげての事業（森林セラピーを町の顔としている） 飯南町ふるさとの森（旧島根県民の森）の中にある 「森林セラピー基地」に認定 長さ 2.3km 幅 1.5m 以上のウッドチップの森林セラピーロードがある。 フィトンチッドを吸うためのアクティビティの要素より診療の要素に近い。ハンモックなど数基用意している。 ガイド料は 6 人まで 3 時間 8,000 円。 5,000 円がガイドに支払われる。 ガイド認定制度が細かく丁寧なものになっており、活動内容がポイント制で一年ごとに見直され、非常に参考になる。</p> <p>・森林セラピー基地認定に関する整理実験 平成 18 年度 4,000 千円 被験者実験、調査分析</p> <p>・森林セラピー事業 令和 5 年度予算 4,706 千円（過疎ソフト、ふるさと納税基金など充当） 運営委託、ガイド育成、ロード木材チップ敷作業</p> <p>・森林セラピーロード維持管理 令和 5 年度予算 1,793 千円 草刈り、枯れ木除去など</p> <p><b>【所感】</b></p> <p>本町では森林セラピーという、診療的な意味合いの事業はあまり必要なく 予算の多くを占めるウッドチップ以外のところで、ハンモックなど整備し、 グリーンシーズンの補助をできると有効だと感じた。 ガイド育成等のやり方は非常に参考になる。</p>